



2026 年 10 月 15 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 サ ー バ ー ワ ー ク ス
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 大 石 良
(コード番号：4434 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 執 行 役 員 大 川 敏 昭
TEL. 03-5579-8029

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026 年 10 月 15 日開催の取締役会において、2026 年 4 月 14 日に公表いたしました 2027 年 2 月期通期連結業績予想を修正することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 修正の内容

2027 年 2 月期通期連結業績予想の修正 (2026 年 3 月 1 日～2027 年 2 月 28 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 47,184	百万円 1,310	百万円 1,398	百万円 904	円 銭 117.88
今回修正予想 (B)	51,995	1,665	1,852	1,538	207.43
増減額 (B-A)	4,811	355	454	633	
増減率 (%)	10.2	27.1	32.5	70.1	
(ご参考) 前期実績 (2026 年 2 月期)	40,006	625	766	△600	△78.33

(注) 2026 年 2 月期及び 2027 年 2 月期の 1 株当たり当期純利益は期中平均発行済株式数により算出しております。

2. 修正の理由

当社グループは、クラウド専門インテグレーターとして、AWS 及び Google Cloud を中心としたクラウド基盤に関するサービスを通じた事業拡大に取り組んでまいりました。特に、2026 年初めの生成 AI 分野での技術進展に象徴される AI モデルの飛躍的な進化により、その実行基盤となるクラウドの重要性は一段と高まっており、AI 関連の引き合いも増加するなど、当社グループの事業は順調に推移いたしました。加えて、期初の前提為替レート 150.22 円に対し、上期の実績為替レートが 160.48 円と約 10 円の円安で推移したことも増収要因となりました。

こうした需要の拡大などを背景に、当期の連結売上高は前期比 130.0%、前回発表予想比 110.2%となる見通しです。

利益面につきましては、前期に発生した不採算プロジェクトの影響の収束に加え、クラウド事業者が販売パートナー向けに提供するインセンティブ^{*1}の獲得拡大により、売上総利益が増加、また、連結子会社の業績回復に伴う繰延税金資産の計上等により税金費用が減少する見込みです。

これらの背景をもとに、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の各段階利益におい

でも前回発表予想を上回る水準で推移する見込みとなりましたので、2026 年 4 月 14 日に公表いたしました 2027 年 2 月期（2026 年 3 月 1 日～2027 年 2 月 28 日）の業績予想を引き上げることいたしました。

※1：AWS や Google Cloud が一定の条件のもと販売パートナー向けに提供するインセンティブ

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び、将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績等は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上